

平成30年度 庄原市戦没者追悼式並びに平和祈年式典が、8月22日(木)庄原市民会館に於いて行なわれました。木山市長の式辞に続き、全員で黙祷し、小島・佐藤両国会議員、堀井市議会議員、井澤遺族者代表の追悼の辞、さらに広島県知事・広島県会議長をはじめ各界の代表者による奉呈が行われ、追悼詩吟の後、ステージ中央では、庄原市立峰田小学校 児童代表として 6年生 福場大貴君と森田麗菜さんによる、「平和の誓い」の朗読と児童合唱「ふるさと」・「大切なもの」2曲が広い会場に響きました。

礼儀正しく、平和を願う若い峰田小学校児童の皆様に、会場からは惜しみない拍手が送られました。「平和の誓い」を紹介させていただきます。

平和の誓い

庄原市立峰田小学校 児童代表
第6学年 福場 大貴 森田 麗菜

昭和20年8月6日 8時15分。
突然のすどい閃光と爆風。
広島の街は、一面、焼け野原となり、多くの尊い命が失われました。

優しいお母さんの笑顔、一緒に遊んだ友達の笑い声・・・
この日、一発の原子爆弾が、大切なものを一瞬で奪ってしまったのです。

原子爆弾は、多くの命を奪っただけでなく、生き残った人たちも苦しめました。
家族をみんな失い、生きる希望をなくした人。
放射線の影響で病に倒れた人。
悲しい出来事に心を閉ざしてしまった人。

しかし、あの時、あきらめることなく生きようと頑張ってくれた人。
生き抜いてくれた人、平和な街を築き上げてくれた人たちがいました。
だからこそ、私たちの命があります。
そして、今、私たちがここにいます。

当時、まだ生まれていない私たちにとって、戦争や原子爆弾投下は想像もつかないことです。

しかし、人の命を奪う戦争や爆弾は、決して遠い過去のことではないのです。
今なお、その恐怖にさらされている現実があるのですから。

では、今の私たちに、何ができるでしょうか。

私は、授業で原爆のことを学びました。世界の人々が、笑顔で安心して生活できるように、これからも戦争の事実を正しく学び、語り継いでいきます。

ぼくも、戦争のことを学び決して人ごとではないと思いました。だから、毎日の生活の中で、相手のことを思いやり、お互いに認め合う気持ちを大切にしていきます。

私たちは、庄原の、日本の未来を造る担い手として、世界の人々に広島メッセージを伝えていきます。

専門部の活動報告

【環境人権部】 ポイ捨て防止パトロールを実施

不法投棄・ポイ捨て撲滅を目指して、全自治会が年間2回のパトロール・清掃活動を実施しています。同時に数本の幟を立てて通行人の意識を高め、活動を続けることによってポイ捨ての量が減少していくことを願っております。



津山自治会 8月4日



赤川自治会 8月4日



誠心自治会 9月8日

青嶽山環境整備作業を実施

8月26日(日)、午前7時30分から各自治会・諸団体125名の方々が青嶽山の草刈り・整備作業をしてくださり、おかげでとてもきれいになりました。ご協力ありがとうございました。



里山環境整備作業を実施

9月2日(日)、峰自治会の20名の皆さんで里山公園の作業をされきれいになりました。事前に駐車場付近の草刈りもしていただき、ありがとうございました。



【老人福祉部】

8月31日(金)、11回庄原老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会が総領町田総の里スポーツ公園で開催されました。市内から32チームの参加がありました。峰田地区からも2チーム12名が参加しました。健闘しましたが上位進出はかないませんでした。

グラウンドゴルフ同好会 9月例会開催

9月11日(火)、田総の里スポーツ公園で開催。(敬称略)

第1位	山田尅久	当日賞	岡本節子
第2位	岡本文男	BB賞	福場初美
第3位	國本 守	ホールインワン1回	須澤スマコ 岡本文男
		2回	國本 守 山田尅久



【自主防災通信】 10月1日は「峰田地区の防災の日」です。取り組みましょう。「みんなで減災」！！



10月のテーマは「火気使用設備器具整備及びその周辺の整理整頓は出来ていますか」です。

9月のテーマ「可燃物危険物品等の保管状況はどうですか」

みねた特産品生産組合活動状況

(1) 芍薬部会



昨年より定点観測をしている大和芍薬生産組合長より、芍薬株の無料提供のお話があり、10月に株掘り作業に行きます。今月は秋肥の時期でした。また、葉が枯れた芍薬は根元でカット作業、まだ緑のものは10月になってからのカットが良いでしょう。今年育成した株が来年どう成長しているか楽しみです。

(2) クロモジ部会

8月末現在の加工・販売状況は、加工：葉 102袋・枝 44袋。販売葉 93袋・枝 38袋です。今後、葉 100袋・枝 100袋位加工出来そうです。振興センターで葉・枝共に1袋500円で販売しております。



30年度峰田地域包括ケア会議「ほほえみ」より

8月28日(火)の会議で、自治会及び班での「集まり場」についての報告があり、高齢化する中で活動に難しい面も出ているようです。



「集まり場」の目的～庄原市地域ケア推進会議からの提言

- (1) 歩いて集まれる範囲を基本に、小地域単位で集づくりを進めることにより、身近な社会参加の場をつくる。
- (2) 近隣住民同士のつながりを強め、孤立・孤独の解消を図るとともに、なじみの関係から気にかけて合いやちょっとした支え合いにつなげる
- (3) それぞれの参加者が、できる範囲で役割をもち、生きがいややりがいを感じる「お互いさま」の集まり場とすることで、参加の継続や介護予防を図る。

会議を経てなぜ今、「集まり場」なのか、より心豊かな地域を創出する場としても考えてみたいと思います。自治会や班で再度話し合い、取り組んでいただけるように、今後具体的な話し合いが出来る提案を考えたいと思います。「集まり場」の話し合いが区民の皆様と共に、より地域に根付いた活動の取り組みになればと思っています。

また、峰田版「要支援者の定義」を老人福祉部から提案していただきました。引き続き継続審議（再度、老人福祉部で案を練ってもらおう）となっていますが、今後27年度作成した「防災マップ」の見直しや29年度実施予定であった「要支援者の避難支援概要図」の具体化に繋げて行きたいと考えます。災害時の「支援体系の流れ」を明確にすることにより、自主防災組織最大のテーマ「安心・安全な避難行動」を促すものと考えます。

9月1日(土)、ウィル西城にて庄原市生活支援体制整備事業実践報告会が行われました。峰田自治振興区は、藤永春信 事務局長より、峰田自治振興区協議体「ほほえみ」の、取り組み状況の事例報告がされました。



8月の依頼状況は	20件
8月の支援状況は	20件
・ゴミだし	12件
・草刈り（機械刈り）	5件
・その他簡単な作業	3件

※ 困りごとがあれば、迷わず、振興センターへお電話ください。(☎ 78-2849)

【お申し込み受付け】

月曜日～金曜日 9時～17時(祝日を除く)

※押し車、車いすの無料貸し出しをしております。ご利用の方は振興センターへご連絡ください。

第35回 ふるさと祭り 第1回本部委員会の開催

9月7日(金) 振興区三役・各自治会長・各専門部長により、第35回ふるさと祭り第1回本部委員会を開催し、昨年に準じて原案を作成しました。JA庄原も、昨年通りの協力が得られそうです。第2回本部委員会でより具体的な原案を検討して、第1回実行委員会に提案します。

ふるさと祭りを盛り上げていただくために、新たに各自治会・班・各団体・サークル・グループ個人等の出店・出品・出演を募集しています。10月20日までに、事務局にご一報ください。

夏休み放課後子ども教室

今年の暑い長い夏休みを子どもたちは元気いっぱい、地元の皆様の協力と指導を受けながら、無事終了しました。8月1日・22日は、ふれあい広場の開設日であり、峰田自治振興センターで行い、22日(水)は映画を上映しました。

8月24日(金) ふれあい広場で、絵画教室の皆様から絵手紙作りを習いました。

8月28日(火) 里山公園で午前11時から放課後子ども教室と地元の児童たち・指導・見守りに協力いただいた皆様により、ピザやバーベキュー、かき氷、綿菓子



おいしい
ピザ

綿菓子を準備され楽しいランチタイムでした。お世話していただきました皆さんありがとうございました。



峰田自治振興区世帯数と人口

平成30年7月末現在

世帯数		男人数		女人数		合計人数	
6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月
288	288	310	310	327	326	637	636

編集後記 9月7日の朝の緊急告知端末放送では、庄原警察署より熊の目撃情報が流されました。「本日早朝上原町格致高校付近で、小熊一頭の日撃情報あり外出の時は気を付けてください。」小さい頃は「熊に遭ったら死んだふりをすればいい。」と聞いたものだ。峰田の田圃の中にも猪が侵入して荒らしています。人と動物の棲み分けが上手に出来る自然環境を取り戻したいものです。